

春風や我苦言容る君が眉宇

西山泊雲

虚子選『ホトトギス雑詠集』（大正四）所収。会つても、口あたりのいいことばかり言いあっているのなら、友とは言えまい。たしかにこの句の関係が真の友だ。呼べば答えるような我と君との関係が微笑を誘う。この眉宇はピクツと動いたのではとも思う。「一字一石夏行の君の机上かな」『続春夏秋冬・夏之部』（明治四〇）は僧の友が描かれた。

【春風・春】

春風

澤 3 月号 目次

澤通信句会のお知らせ…………… 4

澤句会賞発表 通信句会賞…………… 18

小澤 實 柄頭 十五句…………… 8

俳句を豊かにするもの

白木蓮と北極星 吉成沢子…………… 19

高橋睦郎 季語練習帖 第一五九回…………… 10

澤俳句鑑賞 274

潺潺集 小澤 實選…………… 12

正岡 豊…………… 20

初刷 妹尾題弘 精算 高橋球子

森下秋露…………… 22

己れのため 及川 澄 二十頭身 山本肯三

工場夜景 青木弓子 籠 鶴見澄子

骨と骨 川上弘美 ひかり 白崎俊火

窓 俳書を読む

おから煮る 結城あき 夫婦でコロナ 吉田秀徳

中表 天野正子 節料物 菱田嘉春

茨木和生『みなみ』／三和幸一『宇治川』／平敷武蕉『島
中の修羅』／水野真由美『草の毘』／抜井諒一『金色』

鳴らし合うて 石田秀子 ポイントチャージャー 河辺柚里

木内縉太…………… 24

いのちの詩友情派 周藤迪之相 ずわい捌く 廣瀬 武

暖房 栗生

詩文学芸書を読む

高野秀行『語学の天才まで1億光年』
根岸哲也……………26

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳句四季」各一月号 今朝……………28

俳句結社誌を読む

「今」KON 令和四年 秋号 梶等太郎……………30

通信句会の秀句 蔵田かをり……………32

潺湲集巻頭作家エッセイ 山本肯三……………34

澤集巻頭作家エッセイ 佐藤涼子……………35

同人代表句 柳元佑太／今井 恵……………36

同人一句鑑賞 相澤照子／早崎直子……………37

澤衍……………38

澤四十句 小澤 實選……………40

選後独言 プロフェッショナルの匂い 小澤 實……………42

澤集 小澤 實選……………44

山口土器／相澤美穂／信太 蓬／山下希記／奥井健太／児
玉史湖／田中正俊／光本蕃茄／青沼まみ／朱雨／オオタケ
シゲヲ／深井十日／村越 敦

正誤表……………76

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ／
新入会員……………77

消息……………78

定例句会ご案内……………79

令和五年度同人会費について／

2月号発送報告……………80

澤俳句叢書一覧……………81

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金募集のお願い……………82

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………83

澤句会・カルチャー一覧……………84

広告……………85 後記……………90

デザイン 玉井一平

澤
令和5年3月1日発行
澤 俳句会
頒価 1,200円

表紙／小澤
實著『秀句三五〇選友』より